

## 平成 26 年度第 3 回幹事会報告

2014 年 10 月 22 日 (水)  
於：藍野大学中央図書館

## [出席者] (敬称略)

事務局長 (増田 徹)

幹事 (井上智奈美、寺澤裕子、畑 美之、藤原  
純子、松井美抄枝)

## [各部からの報告事項]

## 【報告事項】

## ■事務局 (総務)

## (1) 第 8 回交流会 in 大阪の開催

2014 年 10 月 4 日 (土) の 13 時から 17 時まで、  
グランフロント大阪のカンファレンスルーム  
C04 において、第 8 回交流会 in 大阪を開催した。  
参加者数は 13 名であった。

## (2) ニュースレター

No. 30 (8 月 29 日) 送付。

## (3) 電子ジャーナルのコンソーシアム価格

2014 年度は、EBSCO Publishing とサンメディア  
より電子ジャーナルのコンソーシアム価格に  
よる提供を受けた。8 月 30 日に会員に文書を発  
送した。

## (4) 無料トライアルについて

SAGE Publications より、近畿病院図書室協  
議会向けに「Clinical Medicine パッケージ 2014」  
の 3 カ月間無料トライアルの提案があった。  
コンソーシアム価格での提供に向けて、病院図  
書室での利用状況を知りたいとのことで、まず  
無料トライアルをしてみるようになった。トラ  
イアル期間は、2014 年 10 月 1 日～12 月 31 日。

## ■事務局 (会計)

## (1) 会員数

正会員	115
賛助会員	4
購読会員	48
広告主	4

## (2) 会計報告

(2014 年 3 月 1 日～2014 年 10 月 21 日)

収 入	3,850,558 円
支 出	2,689,873 円
今年度収支	1,160,685 円
繰 越 金	5,432,604 円
合 計	6,593,289 円

## (3) 請求業務

滋賀県立成人病センターは、5 月に請求した  
が未入金のため、8 月と 9 月に督促。それでも  
未入金のため、事務局長に確認依頼。10 月末振  
込予定との連絡あり。

33 巻の広告料は、10 月 15 日郵送 12 月末締切  
4 社へ請求。

後払いの 10 施設分は、近日請求予定。

## ■研修部

## (1) 第 39 回勉強会

日 時：2014 年 8 月 23 日 (土) 13:00～17:00  
場 所：社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大  
阪府済生会中津病院

テーマ：新任者講習会

プログラム：

近畿病院図書室協議会について

病図協 100% 活用術

病院図書室の基本業務

文献入手 (ILL) について

KITOcat の使い方

ホームページ紹介・近図雲の使い方

大阪府済生会中津病院図書室見学

参加者数：27 名

## (2) 第 134 回研修会

日 時：2014 年 9 月 27 日 (土) 10:00～17:00  
場 所：総合生涯学習センター (大阪市北区  
梅田 1-2-2-500 大阪駅前第 2 ビル  
5・6 階)

【午前】5 階 メディア研修室 (視聴  
覚室)

【午後】5 階 第 4 研修室

テーマ：病院図書館の機能向上ー図書館シス

テムとりポジトリ		10,000 円
プログラム：	病院図書館	1,000 円×2 冊＝
オープンソースの図書データベースシステム		2,000 円
Next-L Enju について	クリアファイル	100 円×10 枚＝
独立行政法人物質・材料研究機構		1,000 円
田邊浩介氏	マウスパッド	300 円×4 枚＝
リポジトリの登録作業（メタデータの記述）		1,200 円
アグレックス 河原香代子氏		合計 30,600 円
資料の電子化（スキャン、OCR）		

関西福祉大学 西本朱美氏  
リポジトリにまつわる著作権  
大阪大学附属図書館 前田信治氏  
参加者数：27 名（会員 21 名、会員外 2 名、  
講師 4 名）

(3) 第 135 回研修会（予定）  
日 時：2015 年 1 月 24 日（土）10:00～17:00  
場 所：総合生涯学習センター（大阪市北区  
梅田 1-2-2-500 大阪駅前第 2 ビル  
5・6 階）

(4) 第 136 回研修会（予定）  
11 月中に第 135 回研修会案内に演題募集を同  
封、近図雲にて募集予定。

#### ■会誌編集部

(1) 原稿の状況

33 巻 2 号 2014 年 9 月 10 日発行

34 巻 1 号 初校待ち。

34 巻 2 号 原稿執筆中。

(2) 34 巻 2 号の 40 周年記念号

部活動 5 年のあゆみを掲載予定。各部長に執  
筆依頼。ただし、過去 5 年ではなく、過去 4 年  
(2010～2013 年度) を振り返る。

次々回の 45 周年記念号は 39 巻（2019 年）に  
掲載し、過去 5 年を振り返る。

(3) 情報研での売り上げ報告

系統的文献検索概説 2,200 円×7 冊＝  
15,400 円

What's EBM? 1,000 円×1 冊＝  
1,000 円

わかる医学用語 1,000 円×10 冊＝

#### ■目録サポートチーム

(1) 病図協ホームページ KITOCat ページの更新  
概 要：所蔵アイコンを使い方へ移動（8 月  
20 日）

使い方：「新所蔵雑誌目録 Web 版（KITOCat）  
オープン」案内文書を「近畿病院図  
書室協議会所蔵雑誌目録 Web 版：  
KITOCat の利用について」に変更。  
「メディカルオンライン書誌の ILL  
利用について」を「電子ジャーナル  
書誌について」に変更。所蔵アイ  
コンを概要から移動。（8 月 20 日）

Q&A：内容変更。（8 月 25 日）

ILL 手順 & マナー：新規作成、公開。（8 月  
20 日）

#### ■統計調査部

(1) 平成 25 年度統計調査について

2014 年 8 月 30 日（土）に文書にて、統計調査  
についての依頼を行った。今年度から回答用紙  
をエクセルデータとし、回答は近図雲のメッ  
セージへの添付あるいはメールでの添付ファ  
イルによる送信にてお願いした。9 月 2 日（火）  
に回答用紙データを近図雲にアップし、同時  
にメールにて全施設に送信した。

(2) 平成 25 年度統計調査回答状況

（平成 25 年 10 月 21 日現在）

回答施設数 39 施設

会員へのデータ公開可施設数 22

近図雲での回答施設数 6

■ホームページワーキンググループ

(1) 近図雲の登録・利用状況

1) 登録状況

115 機関中 114 機関

公式コミュニティ未登録施設：9

会員コミュニティ未登録施設：13

2) 利用状況

8月29日から9月末までに計4回送信し、128アカウント114機関中、113アカウント101機関から回答があった。未回答は15アカウント13機関。コミュニティ数は27(10月8日現在)。

(2) 保守契約

保守作業量を確認し、予算内であったため、前年同様に月2万円の保守契約をする。

(3) 改修事項

1) フレンドに承認されたときメッセージが3通も届く。

2) 承認が必要なコミュニティへの参加承認メッセージを届ける。

3) 近図雲書庫内の研修会資料の表示を一部修正。

4) 相手先を選ぶ際のプルダウンメニューについて、機関コード順→ユーザID順で並べ、退会ユーザ分の空欄を削除した。

5) 写真1、2、3の並び順を変更した。

(4) 連絡ツールの近図雲への一本化

未登録施設が10施設あったため、部会ではまだ難しいと考えている。

(5) ニックネームの表示

「担当者姓名/機関名」を推奨、フルネームにしたくない施設や担当者名のない施設がある。連絡はしているので、今後の対応は各施設に任せることにした。

(6) 書き込みへの気分的な障害

会員コミュニティに書き込むと、参加者全員に伝わる(しかもPCメールへも通知される)のは、書き込みのハードルを上げているのではないかとの申し出があった。

対応としては、メッセージに書くように勧める方法もあるが、情報交換の場としての意味が

なくなる。利用者からは「使い方がよくわからない」という声は聞けるが、書き込むのをためらう声は今のところ上がっていない。対処方法がないので、気軽に書き込むよう呼びかけることにした。

■機関リポジトリプロジェクトチーム

(1) 第2回会議

日時：2014年9月8日(月) 14:00~17:00

場所：藍野大学中央図書館

(2) アンケート結果

近図雲にて報告予定。

(3) 活動状況

運用指針、施設向け案内、実務マニュアル、著作権準備事項など担当に分かれて作成中。

[協議・決定事項]

■事務局(総務)

(1) 第41回総会について

総会記念講演を、昭和大学医学部精神医学教室主任教授の岩波明先生に依頼。

総会開催日を3月19日(木)とする。会場は例年同様キャンパスプラザ京都2F第一会議室の予定。

(2) 総会議事録の公開・保存について

総会議案書と議事録について、近図雲書庫で保存・公開する。

■事務局(会計)

(1) 今後の運営に必要な費用と節約依頼

今後リポジトリ事業を継続して行うために、各部多少の支出控えをお願いする旨を確認した。

■研修部

(1) 病図協ノートPCの購入について

継続可能な研修部活動のため、病図協のPCを購入する。研修会・勉強会の事前に講師スライドの動作チェックや設定などの準備ができ、また、参加部員にかかわらず使用できるというメリットがある。研修部にて価格調査、見積の

上、幹事会の承認を得て購入する。

ノート PC、MSOffice、ウイルスチェックソフトに加え、プロジェクトも老朽化しているため、同じく見積を取り、幹事会にて承認後に購入する。これら備品の管理は研修部に委託する。

## (2) 研修会・勉強会申込方法の変更

研修会や勉強会の申込に Google スプレッドシートを使用する。これにより、受付担当の手間が大幅に省ける。メール添付の場合、申込者の入力不備、添付忘れなどの折に担当者がメールなどの連絡を行う必要があり、負担になっている。スプレッドシートは必須項目にすることで不備が発生しにくい。

FAX 申込に関しては、FAX 送信不備、受付側の直通 FAX 対応可能館が少なくなっており、今後やむを得ない場合を除いて廃止したい。

スプレッドシートの利用にあたり、ホームページ WG の提案する「外部サイトに飛ぶためセキュリティ上の問題がある」とイベント概要内に明記する。

また、研修部だけでなく病図協として利用できるように、運用ルール・マニュアルを作成する。作成されたマニュアルを幹事会にて承認した後、現状の近図雲上での回答フォームは削除し、Google スプレッドシートのみでの運用とする。

## ■目録サポートチーム

### (1) KITOCat ビジター ID の利用について

Kinki Webcat 利用時は公開 (KITOCat : ビジター含む全てに当たる)・非公開 (KITOCat : 会員のみ・もしくはネットワーク全員) のみの設定であり、公開設定施設についての所蔵情報は ID/パスワード無しのネット公開だった。

新たに、ビジター用ログイン ID を KITOCat トップページに表示することを提案する。同時ログインができない場合は、しばらく時間を置いてからログインすることを表示する。

トップページへの掲載については、目録サポートチームから事前に会員へ案内文書を出す。「公開」設定にしていると見えてしまうことを再

度説明する。

他ネットワークとの調整は目録サポートチームに一任する。

## ■統計調査部

### (1) 報告書の公開・保存

過去の図書室年次統計調査報告書を近図雲書庫への保存・公開する。

## ■ホームページワーキンググループ

### (1) 簡易年表の掲載

ホームページに協議会の簡易年表を沿革ページに追加掲載する。

### (2) ホームページの修正について

各部で修正したページは事務局が確認して公開していたが、修正ソフトに解決できない不具合が生じたため、現在は各部で公開をしている。ページを公開した各部の担当者は、修正後に修正箇所を幹事コミュのトピックに書き込み、各幹事はそのページを確認する。お知らせ欄へのページ情報の修正はトピックを見て事務局が行う。

### (3) 近図雲未登録施設について

未登録施設の健生病院には再度連絡をとる。

### (4) 改修事項

- 1) イベントの参加申込をスプレッドシートを使用する方法に修正する。
- 2) トピックで新しい書き込みが一番下に表示され見づらいため、タイムライン形式に変更する。

### (5) 近図雲書庫 研修会資料

研修会資料ページには「研修会・勉強会・その他の活動」の資料が掲載日順に載っている。これに加えて、左下にあるカテゴリボタンを利用して、カテゴリごとの日付順に表示をさせたいと研修部から依頼があった。

近図雲書庫へのデータアップは日記で行う。日記を“アカウントまたはアカウント+カテゴリ”で識別し自動掲載している。会員名簿は「会員名簿のアカウント」で、研修会資料は研修

部のアカウントとカテゴリで識別している。日記のカテゴリを「カテゴリなし、管理 K、管理 B、管理 S」にする。

■機関リポジトリプロジェクトチーム

(1) リポジトリ費用について

アグレックスが保守、電子化の支援など総合的にサービスを展開しており、長期的な運営に適していると判断し、アグレックス SaaS 型サー

ビスにて進めていく。

(2) 図書館振興財団振興助成事業

初年度費用（初期費用 200,000 円+保守 600,000 円+消費税 64,000 円=864,000 円+リポジトリ PT 活動費等）について、図書館振興財団振興助成事業に申請する。

助成金申請の計画書は、機関リポジトリプロジェクトチームが中心となって作成する。